



第3回広島大学インドネシア人の日本語作文コンクール 募集要項

広島大学では、下記のとおり「第3回広島大学インドネシア人の日本語作文コンクール」を開催いたします（共催：ダルマプルサダ大学・インドネシア工業省）。このコンクールは、インドネシアで日本語を学ぶ高校生及び大学生を対象とするもので、インドネシア国内での日本語学習の振興や将来日本・インドネシア両国の架け橋となる人材の育成を目的としています。

記

1. 日程

締 切：2026 年 11 月 30 日（月）午後 5 時（日本時間）

審 査：2026 年 12 月～2027 年 1 月

表彰式：2027 年 3 月 20 日（土）インドネシア工業省 Garuda Hall

2. 応募・審査・表彰式の方法

(1) 応募（詳細は「6. 応募方法」を参照）

① 団体応募の場合

各高校または大学の指導教員が応募者の作文を取りまとめ、Google Form を通じて提出する形式とします。

② 個人応募の場合

応募者個人が Google Form を通じて提出する形式とします。

(2) 審査

① 一次審査

各作文を、事務局が中心となり審査します。

② 二次審査

一次審査を通過した作文を有識者で構成される審査委員会で審査し、二次審査通過者に対して個別に結果を通知します。

③ 三次審査

二次審査を通過した作文の応募者に対して、審査委員会が個別面接を実施し、優秀作文を選出します。

④ 最終審査

優秀作文から、最優秀賞・優秀賞・一等賞等の各賞の受賞者を決定し、応募者に通知します。

※選考結果は受賞者の発表をもって代えさせていただき、落選者への個別通知は行いません。



広島大学

第3回広島大学インドネシア人の日本語作文コンクール 募集要項

(3) 表彰式

最優秀賞・優秀賞・一等賞および優秀指導教師賞の受賞者は、2027年3月20日（土）にインドネシア工業省で開催される表彰式に招待します。

3. 応募条件

下記の条件すべてを満たす者としてします。

- (1) 2026年10月1日時点で、インドネシア国内の高校または大学に在籍する者
- (2) 日本へ3か月以上居住の経験がない者
- (3) 過去に開催された「広島大学日本語作文コンクール」において最優秀賞、優秀賞、一等賞の受賞歴がない者
- (4) 応募した作文が一等賞以上を受賞した場合、2027年3月20日（土）開催予定の表彰式に現地で出席可能な者（会場：インドネシア工業省）

4. コンクールのコンセプト・作文テーマ

コンセプト：「日本・インドネシア交流の未来～国交樹立65周年の絆から次の時代へ～」

【大学生の部】

テーマ (1) 「未来をつなぐ日本・インドネシア交流―“わたしの役割”を考える―」

趣 旨：日本とインドネシアは、長年にわたり友好と信頼に基づく関係を築き、教育、文化、経済、科学技術など幅広い分野で交流を深めてきました。2028年には日本・インドネシア外交関係樹立70周年という大きな節目を迎えます。これから両国がさらに発展し、持続的な協力関係を築いていくためには、未来を担う若い世代の役割がこれまで以上に重要になります。

あなたが日本語を学び、日本とインドネシアの架け橋として活動することは、両国の未来にどのような価値をもたらすのか。「あなただからこそ果たせる役割」について、自身の経験等を踏まえ、自由な発想で提案してください。

テーマ(2) 「イノベーションの時代に挑戦する―日本語とわたしの未来―」

趣 旨：近年、AIやデジタル技術の進展により、社会や働き方が急速に変化する「イノベーションの時代」を迎えています。このような時代において、日本語は単なる言語能力にとどまらず、新しい知識や機会にアクセスし、自らの可能性を広げるための重要な手段となっています。あなたは日本語を通してどのような分野に挑戦し、自分自身の未来をどのように切り拓いていきたいと考えますか。また、その挑戦において日本語がどのような役割を果たすのかについて、自身の過去の経験や将来の目標を踏まえて具体的に述べてください。



広島大学

第3回広島大学インドネシア人の日本語作文コンクール 募集要項

テーマ(3)「わたしを変えた日本語教師—先生への感謝状—」

趣 旨：あなたを日頃から熱心に指導してくださる日本語教師の先生から学んだこと、特に自分の学習方法や学習態度を大きく変えた先生の教えを具体的にまとめてください。また、あなたがその教えによってどのように変わり、成長したのかも記してください。

【高校生の部】

テーマ：「持続可能な未来をつくる—環境とテクノロジー、そしてわたし—」

趣 旨：いま、環境問題や気候変動など、私たちの生活や未来に関わるさまざまな課題が身近なものとなっています。また、スマートフォンやインターネット、AIなどの技術は、私たちの生活を大きく変えています。このような中で、私たちは日々どのような選択をし、どのように未来と向き合っていくのでしょうか。あなたは日常生活や学校生活の中で、環境やテクノロジーについてどのようなことを体験してきましたか。また、その経験を通してどのような気づきを得ましたか。持続可能な未来をつくるため、自分にできることや将来取り組んでみたいことについて、具体的に書いてください。

5. 作文の分量と体裁

「4. コンクールのコンセプト・作文テーマ」のテーマで（大学生は(1)~(3)の中から一つを選んで）、様式1（Excel形式、横書き）の太枠の中に作文を書いてください。文字数は日本語で1,500字~2,000字程度とします。様式1の文字の大きさやフォントは変更しないでください。

6. 応募方法

※団体応募と個人応募の重複を避けるため、各高校・大学において応募方法を統一してください。万が一重複して応募された場合は、団体応募で提出された作文を有効な応募として取扱います。

(1)団体応募

各高校または大学の指導教員は、取りまとめた以下3つの様式を、団体応募用 Google Form よりアップロードのうえ応募してください。

- ・様式1（作文・Excel形式）
- ・様式2（生成AI使用に関する確認書・Word形式）
- ・様式3（応募票・Excel形式）

団体応募用 Google Form：<https://forms.gle/Z7Rb1ej4pv6zLpx79>

(2)個人応募

応募者自身が、以下2つの様式を個人応募用 Google Form からアップロードのうえ応募してください。

- ・様式1（作文・Excel形式）
- ・様式2（生成AI使用に関する確認書・Word形式）

個人応募用 Google Form：<https://forms.gle/c9TDcHaby9iTqGjg8>



広島大学

第3回広島大学インドネシア人の日本語作文コンクール 募集要項

7. 賞

(1) 応募者

【大学生の部】

- ・ 最優秀賞（日本大使賞）（1名）
賞状、副賞（ノート PC 等 10 万円相当の副賞）
及び日本往復航空券及び広島大学日本語・日本文化特別研修へのご招待
- ・ 優秀賞（広島大学長賞）（1名）
賞状、副賞（iPad 等 5 万円相当の副賞）
及び日本往復航空券及び広島大学日本語・日本文化特別研修へのご招待
- ・ 一等賞（3 名程度）
賞状、副賞（iPad 等 5 万円相当の副賞）
- ・ 二等賞（5 名程度）
賞状、副賞（タブレット端末等 3 万円相当の副賞）

【高校生の部】

- ・ 最優秀賞（広島大学長賞）（3 名）
賞状、副賞（Air pods 等 3 万円相当の副賞）及び
広島大学への入学料免除及び奨学金 30 万円の支給（入学時）を予定
（本学の学士課程に正規生として入学した場合）
※「8. 注意事項（6）」を確認すること。
- ・ 二等賞（6 名程度）
賞状、副賞（広大グッズ等の副賞）

【共通】

(2) 指導教師

- ・ 優秀指導教師賞（一等賞以上の受賞者の指導教師）
日本語教師の日ごろの努力とその成果を讃え、一等賞以上の受賞者を育てた教師個人に、賞状と楯を贈呈いたします（表彰式への参加者のみ）。

(3) 団体応募賞

学生の日本語能力向上に貢献された功績を讃え、団体応募数が 20 本以上の学校に授与する賞です。



8. 注意事項

- (1) 応募作品は返却しません。また、応募作品の著作権は主催者に帰属することとし、応募にあたってはこれに同意したものとみなします。また、優秀作品については、細微調整後、作文集として広く公開される場合があります。
- (2) 募集要項に記載の形式（文字数、応募期間、送付方法など）を遵守いただけなかった場合は受理されないことがあります。
- (3) 本コンクールは、応募者自身の表現力を評価することを目的としています。そのため、応募作品は、応募者本人が自ら考え、執筆した未発表のものに限ります。生成 AI（文章生成ツール等）は、応募者自身が考えたアイデアや内容について、語句や文法の確認等の補助的な目的で使用することはできますが、作文のアイデアや内容、文章の全部または一部を生成 AI に作成させることは認めません。応募にあたっては、作品が本人のオリジナルであることを各自で確認してください。必要に応じて、主催者が下書きやメモ等の提出を求める場合があります。生成 AI の不適切な使用等が確認された場合は、審査対象外または入賞取消し等の対応を行うことがあります。
- (4) 応募作品の内容については、応募者個人が特定できないよう加工のうえ、広島大学またはダルマプルサダ大学において教育研究目的で使用されることがあり、応募にあたってはこれに同意したものとみなします。
- (5) いただいた個人情報は、本コンクールに関する連絡に使用し、その他の目的には使用しません。なお、優秀作品として入賞した場合等は、別途氏名などが公開されることがあり、応募にあたってはその点を了承したものとみなします。また、応募作品および応募者情報（氏名、所属、メールアドレス等）については、応募時に同意いただける場合に限り、協賛企業（スポンサー）に提供させていただきます（協賛企業より案内メール等が届く場合があります）。
- (6) 「高校生の部」最優秀賞の副賞「広島大学への入学料免除及び奨学金 30 万円の支給（入学時）」は、受賞年度（以下、日本の会計年度）の翌年度の初日から起算して3年度以内に本学の学士課程に正規生として入学した場合に限り適用されます（広島大学への入学を保証するものではありません）。現在、詳細を検討中であり、本副賞の内容に変更があり得ることをあらかじめ御承知おきください。詳細は、制度確定後に受賞者に別途ご案内いたします。

9. 問い合わせ先

広島大学日本語作文コンクール事務局

Email : kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp